

令和4年度
冬号

広報誌

熱気球

発行



佐賀中部病院

佐賀市兵庫南3-8-1

TEL 0952-28-5311



病院の理念

基本理念

1. 患者さん中心の医療を行い、質の高い安全な医療を提供します。
2. 皆様が安心して暮らせ、心の支えとなる病院を目指します。

基本方針

1. 患者さんを中心としたチーム医療を行います。
2. 地域へ良質な保健（健診センター）・医療・福祉（老健施設、在宅ケア）の提供を行います。
3. 地域医療機関と密接に連携した医療を行います。

新年のご挨拶



JCHO佐賀中部病院 院長 浅見 昭彦

新年明けましておめでとうございます。この熱気球が出る頃に新型コロナウイルス感染症の第8波が一体どうなっているのか不安があるところです。冬型の気圧配置に西高東低というのがありますが、第8波は噂では東高西低らしいです。インフルエンザとの同時流行も気になるのですが、北海道や東北では寒さのため十分な喚起ができないのと、第7波の時に先の地域では感染者が比較的少なかったせいで集団免疫が得られにくかったとする説があるようです。いずれにせよこれらの感染症とは共存していかなければならず、また政府も感染症第5類への変更を本気で考えている様子が伺えます。

このような不安定な情勢の中、JCHO佐賀中部病院は現在、一般病床116床、以前地域包括ケア病棟として使っていた44床のうち最大20床（フェーズ4の場合）をコロナ病床として運用してまいりましたが、いよいよ先を見据えて徐々に地域包括ケア病棟への再転換を予定しております。2022年度の診療報酬改定で地域包括ケア病床の加算要件がさらに厳しくなりまして、訪問看護ステーションの院内設置が避けられない状況となりましたので当院でも準備を進めているところです。訪問看護ステーションについては、すでに設置されている近隣のステーションと競合しないように中部病院のかかりつけの患者様を中心に扱っていく予定です。私は2023年3月をもちまして定年退職となりますので、この訪問看護ステーション設置の事業が私の最後の仕事になりそうです。振り返りますと2005年に副院長としてこの病院に参りまして早18年が経過しました。院長に就任してからは経営的にも苦しい状況が続いたため苦渋の決断として産科・小児科の廃止を選択し、一部に亜急性期病床をつくりました。2014年に名称もJCHO佐賀中部病院となり2016年より地域包括ケア病棟も開設いたしました。現在は長いコロナ禍ではありますが、何とか経営上も補助金なしでも黒字を計上しております。

通常ではここで新年の病院目標を掲げるのですが、先の理由で私が3月で退職いたしますので病院目標は次の院長にお願いしようと思います。私を私自身で分析すると、どちらかというと保守派であったと思いますが、次期院長は保守派でもリベラル派でもなく、過激派かもしれません。過激派とは少し言葉が悪いですが、私とは正反対の性格のようで行動が早く、実践的、思い立ったらそのことにつき進む性格と判断しています。これまで以上に目標も厳しいものになるかと思いますが、それを陰ながら応援したいと思います。あとわずかになりますますが、これまでのご厚情に感謝しますとともにこれからもJCHO佐賀中部病院をよろしくお願い申し上げます。新年のご挨拶にもかかわらず早々と退職のことも書いてしまいましたが、これもこの場で病院目標を設定できないための理由ということでどうかお許しください。

検査機器が新しくなりました

臨床検査科 臨床検査技師 中島 申琴

10月からPRT（検査実績課金方式）で新しい検査機器の導入が始まりました。PRTとは、1テストあたりの単価契約をし、検査実績数に応じた後払い方式となっています。試薬や消耗品・保守費用などは契約単価に含まれるため、どれだけ再検査・消耗品交換・修理などを実施した場合でも請求はなく、コスト削減になっています。



現在、血液・生化学・免疫などの機械が導入されています。



生化学



凝固



血算



機械撤去・搬入の様子



お休みの日に業者の方々が機械を設置してくださいました！
ありがとうございました！

また、昨年度から新型コロナウイルス感染症の検査法にTRC検査に加え、PCR検査が導入されました。TRC検査では検査開始後、検体の追加ができなかったのに対し、PCR検査では1検体ごとに検査できるのが特徴です。どちらも感度は同じになります。

人手不足ではありますが、新しい検査機器にいち早く慣れて、検査結果を早く出せるように頑張ります。

第7回JCHO地域医療総合医学会

in熊本



栄養管理室 管理栄養士 田端 ゆかり・中村 美菜子

今回初めて栄養管理室より2名ポスター発表に参加させて頂きました。今までは給食管理業務や栄養管理と普通の業務に手一杯で、学会発表はもとよりJCHO学会にさえ参加した事はありませんでした。今回日々の業務の中で取り組んでいることを題材に集計・検証したところ、おにぎりでも食事摂取量UP、老健での手作りおやつ導入にて質の向上・経費削減に繋げることができていました。

学会発表後、現場スタッフにも伝達した事でモチベーションも上がり自分達で作っている食事が栄養状態にも関係していることに関心を持たれていました。これからも患者・入居者方の為にフードサービス向上に努めて参りたいと思います。

最後に、ご協力頂いた皆様方に感謝申し上げます。

ポスター発表



学会のお弁当



熊本の食事 美味しかったです♡



JCHO学会感想

放射線科 主任診療放射線技師 中富 崇史

JCHO学会はグループ内での学会ということもありまとまりのある学会である印象があります。私は診療放射線技師ですが、他職種の研究発表を聞く機会はそうそうありません。この点においてもJCHO学会は貴重な機会であると考えます。今後参加し発表する際は、他職種の方でもわかりやすいように表現や専門用語に気を付けて発表できたらと考えます。貴重な機会を与えていただきありがとうございました。

地域医療連携室 看護師 岩永 由紀子

2021年5月より新型コロナウイルス感染症棟が稼働し始め、退院支援看護師として関わる中で、発症後10日間の公費負担期限内という超短期間での退院支援・調整は、最短で最善の最大限にパフォーマンスを発揮せねばならず、院内多職種および外部関係機関との早期調整が肝要であると身をもって感じました。新興感染症患者への支援は迷いもありましたが、今回自身の支援を振り返り、JCHO学会での発表は貴重な経験となりました。

地域医療連携室 副看護師長 山下 将司

JCHO地域医療総合医学会が熊本県で開催されるにあたり、今回私はポスターセッションの座長の任を賜りました。勿論座長という大任は初めての経験でしたので、私に務まるか不安でした。地域医療連携に関するセッションだったのですが、私はまだまだ地域医療連携に関する知識も経験も浅かったこともあり、必死に各抄録を読み込み調べるなど、今までで一番真面目に勉強したと思います。他の施設の発表を聞いて良い刺激にもなりました。

総務企画課（総務企画）総務係主任 白浜 悠生

第7回JCHO地域医療総合医学会にスタッフとして参加致しました。

初日の夕食会場への誘導が仕事でしたので、ゲストショーは見れずじまいで残念でしたが、久しぶりに各JCHO病院の方にお会いでき有意義な時間でした。

地域連携システムの講演では、当院も所有しており他県の情報を得ることができセキュリティ対応の難しさを学びました。

総務企画課（経理） 添田 日奈子

私は、今回初めてJCHO学会に運営スタッフとして参加させていただきました。

照明スタッフとして一つの会場にいたため、様々な職種の方のお話を聞くことができました。それぞれが目標を持って日々行動しており、とても勉強になりました。特に印象に残ったのは、透析治療時間に運動療法を取り入れた発表です。私自身が透析中に運動をできるイメージがなかったことや、実際取り入れたことで体力増加や透析時間が短く感じる等変化があったという話等を聞き、興味を持ちました。

また、会場では進行補助スタッフをしていた熊本総合病院の看護師さんたちとお話することができ、貴重な二日間となりました。

リハビリテーション科 言語聴覚士 久保 美紀子

今回はポスター演題の座長として参加させて頂きました。私にとっては3年ぶりの現地での学会参加で、会場はソーシャルディスタンスに配慮した広い空間でも感じるほどの熱意に満ち溢れていました。3年前にはなかったCOVID-19関連嚙下障害に関する発表がいくつか見受けられ、今後に生かせる貴重な学びとなりました。このような機会を頂いたことに感謝しています。ありがとうございました。



健康だより

脂質異常症と言われたら・・・

脂質異常症とは…①LDLコレステロール（悪玉コレステロール）や中性脂肪が増加した状態
②HDLコレステロール（善玉コレステロール）が減少した状態

食物中の脂肪は…①エネルギー源や細胞膜の材料となる。

②LDLコレステロールや中性脂肪となり、肝臓や脂肪組織に貯蔵される。

→LDLコレステロールは、胆汁や副腎・性ホルモンの材料になる。

過食・運動不足になると…LDLコレステロールや中性脂肪が余り、血管に動脈硬化を起こし、
高血圧・心筋梗塞・脳卒中になりやすくなる！



【カロリーの摂りすぎと運動不足による肥満に注意!!】



生活習慣改善のポイント

食事のポイント…適度なカロリー摂取・栄養バランス・食物繊維！

- ①1日の摂取カロリーは『標準体重 (kg) × (25~30) 』
- ②栄養バランスは『糖質50~60% タンパク質・脂質20~25%』
- ③ご飯は『1食1膳』（男性：170~200g、女性：150~170g/善）
- ④脂肪の多い肉や卵を減らし、『魚や大豆製品を選んで摂る』
- ⑤野菜・きのこ・海藻から『食物繊維を摂る』（1日350g）
- ⑥コレステロールが高い方は『鶏卵は1日1個まで』
※魚油・オリーブオイル・えごまはコレステロールを下げる
- ⑦アルコールや砂糖をすくなくめに
- ⑧果物の摂り過ぎにも要注意（バナナ1本 リンゴ・梨1/2個 みかん 中2個まで）

【アルコール摂取量】

（1日の目安 ※いずれか）

- ・日本酒 1合
- ・ビール 500ml
- ・ワイン 240ml
- ・焼酎 80ml
- ・ウイスキー 60ml



運動のポイント…運動は中性脂肪を減らし、HDL（善玉）コレステロールを増やす！

- ①全身を使った『有酸素運動』がお勧め（ウォーキング、ラジオ体操、水泳など）
- ②運動の強さは『おしゃべりしながら出来るペース』
- ③運動時間は『20~30分が適当』
ただし、運動習慣のない方は『5分からでも十分』
- ④運動効果は『72時間続く』3日1回は運動しましょう！



禁煙のすすめ…タバコは、HDL（善玉）コレステロールを減少させる！

禁煙の効果は、動脈硬化に対して2週間目頃より出始め、心臓病（狭心症や心筋梗塞）の予防については3年目頃よりでてくるといわれている。

辻センター長の表彰

この度、健康管理センターの辻信介センター長が厚生労働大臣賞を受賞されました。



栄養管理室だより

クリスマスメニュー

令和4年12月24日(土)の昼食時にクリスマスメニューを提供しました。
 クリスマスカードとチキンにつけるチャップは栄養士の手作りです(^^)/
 23日(金)デイケアにおいてもクリスマスデザートをお届けしました☆シ



常食



軟菜食



術後5分食



デイのおやつ



盛付風景



初のチュールリップ



サンタ髭がついている!



常食



きざみ食



ミキサー食

お正月メニュー

今年のお正月料理は志向を凝らしチャレンジしました!!
 初めて折でのおせちを提供、またお餅風の食材でお雑煮も作りました。
 折につけた「のし」も手作りとなっています(◇)♪



元旦の朝食



術後5分食



ムース食



元旦の昼食



元旦昼の甘味
(かるかん・二色羊羹)



元旦夕の常食



1月2日昼食



1月2日夕食